

3 刑法犯少年の学職別・罪種別状況

○ 刑法犯少年を学職別で見ると、中学生(76人)、高校生(71人)、有職少年(56人)、小学生、その他学生、無職少年の順であった。
中学生・高校生で全体の50.5%を占めており、前年に比べ7.1ポイント減少したが、依然として非行の中心であるといえる。

刑法犯少年の学職別・罪種別状況

(人)

罪種別	学職別	合計	未就学	学 生 ・ 生 徒				有職少年	無職少年
				小学生	中学生	高校生	その他		
凶悪犯	殺人	0							
	強盗	0							
	放火	1		1					
	強制性交等	2				1		1	
	小計	3	0	1	0	1	0	1	0
粗暴犯	凶器準備集合	0							
	暴行	48		9	13	18		7	1
	傷害	24		3	11	3		4	3
	恐喝	4				2		1	1
	脅迫	5			1	1	1	1	1
小計	81	0	12	25	24	1	13	6	
窃盗犯		136		32	31	30	7	27	9
知能犯	詐欺	7				3	1	2	1
	その他	1						1	
	小計	8	0	0	0	3	1	3	1
風俗犯	強制わいせつ	3			3				
	その他	2			1		1		
	小計	5	0	0	4	0	1	0	0
その他	占有離脱物横領	13			4	4	2	3	
	盗品譲受け等	0							
	器物損壊	17		6	5	3	1	2	
	その他	28		2	7	6	5	7	1
	小計	58	0	8	16	13	8	12	1
合計		291	0	53	76	71	18	56	17
構成比 (%)		100	0.0	18.2	26.1	24.4	6.2	19.2	5.8
前年対比 (増減)	人員	▲6	0	3	0	▲24	10	2	3
	比率 (%)	▲2.0	0.0	6.0	0.0	▲25.3	125.0	3.7	21.4

(注) ▲印は、減少を示す。